

どこでも情報板mini Color

取扱説明書

保証書付

- ご使用前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保存してください。

注意事項	2
各部の名称と説明	3
設定ソフト操作方法	5
保証・アフターサービス	7
製品仕様	8

注意事項

-本機について-

- 取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にご使用ください。
- 本製品は大容量のリチウムイオンバッテリーを内蔵しております。下記に十分注意してご使用ください。
 - ・ 転倒、落下、衝撃などにより変形やへこみ等が発生した場合には直ちに使用を中止してください。
 - ・ 使用中に異常な発熱、異臭などを感じた場合には直ちに使用を中止してください。
 - ・ 専用充電器以外での充電は絶対に行わないでください。
 - ・ 本製品の分解や修理、改造などは危険ですのでおやめください。
 - ・ 不要となった場合の破棄については販売店または販売元までご相談ください。
- 本製品を取り付けの場合、ネジをしっかりと締め付けて振動による緩みや落下のないようご注意ください。当社では初期不良以外の故障、取り付け不備による破損、事故などは一切保障いたしかねますので、ご注意ください
- 使用前に、必ず日常点検を行ってください。
 - ・ 電源を入れ、正常に動作するか？
 - ・ 製品のネジや部品に緩みなどはないか？また、車両等へ取付の場合、取付部のネジに緩みなどはない
- 汚れた場合は中性洗剤で拭き取り、ベンジンやシンナーなどは変色や変形の原因となりますので使用しないでください。
- 次の場所に設置、保管をしないでください。
 - ・ 強い磁気、静電気が発生するところ。
 - ・ 温度や湿度が使用環境に(条件)に合致しないところ。
 - ・ 平らでないところや振動が発生するところ。
 - ・ 火気の周辺や熱気のこもるところ。
 - ・ 漏電、漏水の危険があるところ。
 - ・ その他、レンタル品の使用、保存環境に合致しないところ。

各部の名称と説明

本体表面

●赤外線受光部

赤外線リモコン用の受光部です。

●明るさ測定用CDS

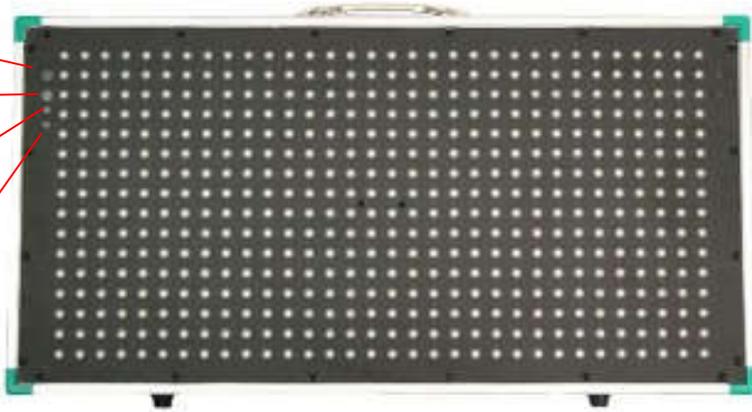
周囲の明るさを測定してLED輝度を自動補正します。

●バッテリーHiランプ(緑)

バッテリーの残量が30%以上あるときに点灯します。

●バッテリーLowランプ(赤)

バッテリーの残量が30%未満で点灯し、10%以下になると点滅します。



本体裏面



●充電用端子

専用充電器の充電プラグを接続して充電します。充電器を接続したままで連続運用も可能です。

●データ書込み端子

PCで作成した表示用データを転送する際にケーブルのプラグを接続します。

●電源スイッチ

押すたびにON/OFFを繰り返し、ONの時は表面のバッテリーランプのどちらかが必ず点灯します。

運用中にバッテリーの電圧が11.5V以下になると電池保護のために自動的に電源がOFFします。

専用充電器



●完了ランプ

充電が完了すると点灯します。

●充電ランプ

充電中に点灯します。

●電源プラグ

コンセントに差込みます。

●充電プラグ

本体裏面の充電用端子に接続します。

充電方法

- 1、充電プラグを本体裏面の充電用端子にします
 - 2、電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます
 - 3、充電ランプ(赤)が点灯して充電が始まります。
 - 4、完了ランプ(緑)が点灯したら充電完了です。
- ※ 充電しながらの本体使用も可能です。

重要注意事項

- ※ 本製品の充電以外のご使用はおやめください。
- ※ 充電中はケースがあたたかくなりますが異常ではありません。
- ※ 異臭や異常な発熱を感じたら直ちに使用を中止してください。
- ※ 本充電器は日本に国内のみでご使用ください。

リモコン



表示ON/OFF

表示のON/OFFを行います。
長時間使用しない場合は本体裏面の電源スイッチをOFFしてください。



① ~ ⑤ ワンタッチボタン

プリセットされたチャンネルを表示します。



電池残量確認

電池の残量を10%刻みで文字表示します。



送り

1チャンネルずつ進みます。



戻し

1チャンネルずつ戻ります。



早送り

10チャンネルずつ進みます。



早戻し

10チャンネルずつ戻ります。



チャンネル番号確認

現在表示しているチャンネル番号を表示します。



決定

プリセットや輝度などの設定に使用します。



輝度設定

最高輝度の表示、設定に使用します。



明るさ確認

現在の周囲の明るさを16段階で表示します。

ワンタッチボタンの設定

- 1、矢印ボタンを使用してワンタッチ表示したいチャンネルを表示させます。
- 2、SETボタンを押し、続けて設定したい①~⑤のワンタッチボタンを押します。

最高輝度の設定

- 1、輝度設定ボタンを押し、現在設定されている最高輝度を表示させます。
- 2、∧・∨ボタンで設定したい値を表示させてからSETボタンを押します。

オプション

●折りたたみ式スタンド

本体裏面の平リブに取り付けます。
つまみネジを緩めてスタンドを展開、格納します。



●データメモリー転送器

PCで作成した表示データを転送ケーブルで接続して保存します。
保存したデータを転送ケーブルで本体へ転送します。



●ブラケット

本体裏面の平リブに取り付けます。
設置箇所引っ掛け、つまみネジでしっかりと固定します。



●プラダン収納ケース

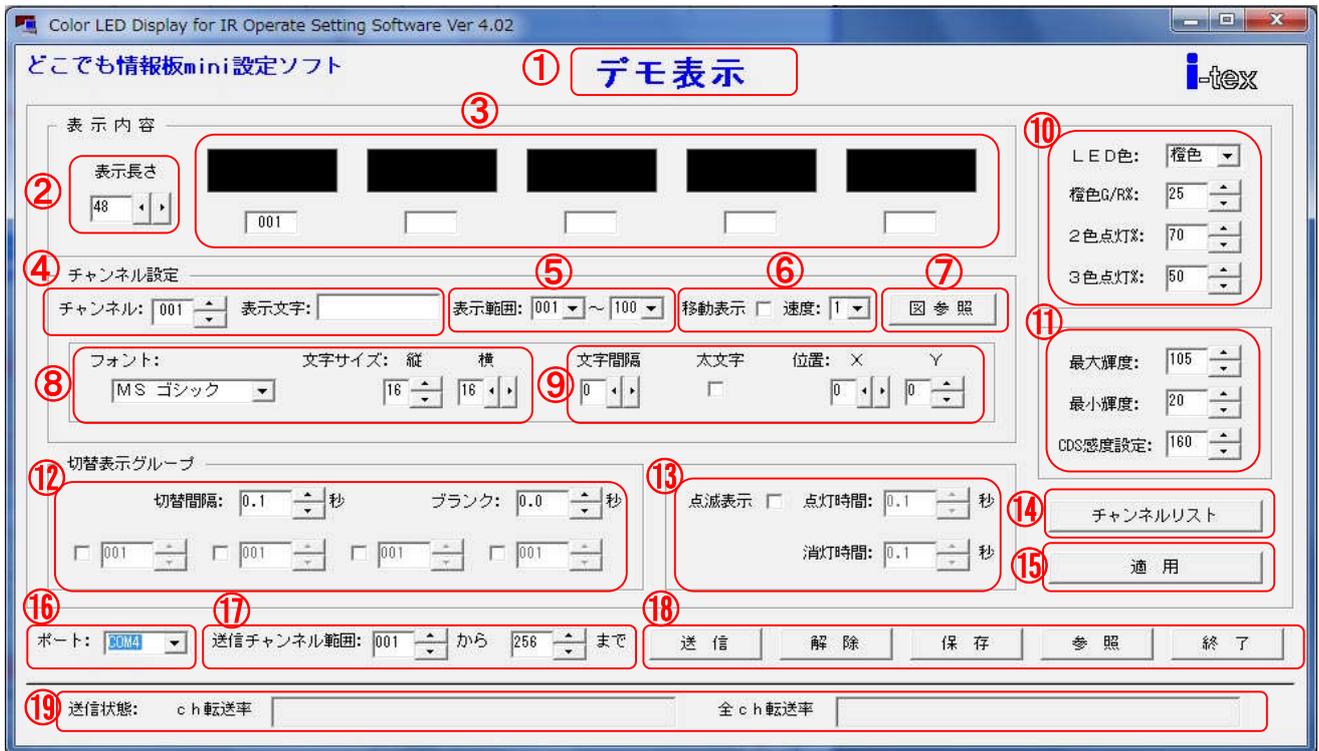
収納や移動時に軽くて丈夫で、本体の傷つきや汚れを防ぎます。



設定ソフト操作方法

※設定ソフトを使用する際の注意・・・付属のCD内にあるWS2812B LED(IR 4.02)フォルダをフォルダごとPCへコピーし、Supportフォルダ内にあるWS2812B LED for IR.exeを実行して下さい。

設定画面



- ① 画面上に展開しているデータのファイル名が表示されます。
- ② 情報板の表示長さ(横ドット数)を設定します。(32(2文字)～96(6文字)まで)
- ③ 実際に表示されるグループのデータがすべて表示されます。
- ④ [チャンネル]で編集するチャンネルを選択し、[表示文字]欄にテキスト文字を入力します。
- ⑤ 情報板で表示するチャンネル範囲を設定します。
- ⑥ 移動(スクロール)表示時の設定をします。(数字が大きいほど早く移動します)
- ⑦ テキストの代わりにBitmapを使用します。(Bitmap使用時は④の[表示文字]欄は空欄にします。)
- ⑧ フォント(通常はMSゴシックを使用)と文字サイズをドット単位で設定します。
- ⑨ 文字間隔、太文字、表示位置を設定します。
- ⑩ 表示する色(橙色、赤色、黄色、緑色、水色、青色、紫色、白色の8色)を選択し、割合等を設定します。
- ⑪ 輝度、CDS感度を設定します。
- ⑫ グループを構成し、切替間隔、ブランクを設定します。
- ⑬ 点滅表示の有無、点灯/消灯時間の設定を行います。
- ⑭ 設定されているチャンネルデータをリストで表示、印刷が可能です。
- ⑮ 各チャンネル毎にテキスト、Bitmapの入力やパラメータを設定後に確定させます。
- ⑯ データ転送用USBケーブルを接続してソフトを立ち上げると自動的に設定されます。(ここが空欄の場合、データ転送用USBケーブルが認識されていません)
- ⑰ データの転送範囲を設定します。
- ⑱ データ送信、送信解除、データの保存、データの参照、ソフト終了の各ボタンです。
- ⑲ データ送信の進捗状況を表示します。

切替表示の設定

例として この先 事故 通行止 を2chに設定する場合を説明します。

- ④の「チャンネル」を002にし、⑦の図参照からBitmapデータより **この先** を選択すると③の表示画面の左端窓に表示されます。
- ⑩の「LED色」で表示色を選択します。この時、「橙色」を選択した場合、「橙色G/R%」の数字を20～40の間くらいで設定してください。「橙色」以外を選択した場合、「2色点灯%」を70にし、「3色点灯%」を50に設定すると各色での表示の明るさが同様になります。
- ⑬の「適用」をクリックすると「クリアしますか?」と表示されますので「いいえ」をクリックします。
※ ④の「表示文字」にテキスト入力した場合は⑬の「適用」で③の表示画面の左端窓に表示されます。
表示画面の窓の文字を消したい場合は空白のまま⑬の「適用」をクリックして「クリアしますか?」で「はい」をクリックします。
- 便宜上、**事故** を051chに、**通行止** を 052chに同じ方法で設定します。
- ④で002chに戻り、⑫の「切替表示グループ」の下4つの窓の左端窓をチェックして051を、その右隣にチェックして052を設定します。
- ⑫の「切替間隔」(表示時間)に1.0秒、「ブランク」(消灯時間)に0.4秒を設定します。
- ⑮の「適用」をクリックして確定します。
※ 002chは **この先** を親チャンネルとして、051chの **事故** と052chの **通行止** が子チャンネルのグループが構成されました。
※ 実際の表示は**この先**1.0秒表示、ブランク0.4秒、**事故**1.0秒表示、ブランク0.4秒、**通行止**1.0秒表示、ブランク0.4秒となり、これを繰り返して表示します。
※ 切替表示の場合は、それぞれのチャンネルで設定した色で表示されます。(例えば、上記で**この先**を橙、**事故**を黄、**通行止**を赤に設定すると、**この先 事故 通行止** と表示されます。
※ 051chや052chのような子チャンネルは、複数の親チャンネルに使用可能です。
※ 設定内容の確認は、④の「チャンネル」を別のチャンネルから確認したいチャンネルへ変更すると③の表示画面に表示されます。

移動表示(スクロール)の設定

- 移動表示の場合は切替え表示と同様に設定しますが⑫の切替間隔やブランクは設定しないで、⑥の「移動表示」にチェックして「速度」を設定すると親の後に子として設定したチャンネルの文字が繋がってスクロール表示されます。
- ※ ②の「表示長さ」を32に設定した場合は1チャンネル2文字×5チャンネルで最大10文字、96に設定した場合は1チャンネル6文字×5チャンネルで最大30文字のスクロール表示が可能です。
 - ※ 移動表示の場合は、親チャンネルで設定した色表示となります。

点滅表示の設定

点滅表示させる場合は切替表示と同様に任意のチャンネルに表示データを設定し、⑬の「点滅表示」にチェックを入れて点灯時間と消灯時間を0.1秒単位で設定します。点滅動作は通常そのチャンネルだけを点滅させながら表示しますが、親、子のどちらにおいても有効のため、併用すると**点滅間隔**と⑫の「**切替間隔**」は干渉するので注意して設定します。

表示範囲(情報板での表示範囲)の設定

- ⑤の「表示範囲」を設定します。
- ⑮の「適用」をクリックして確定します。
※ 親チャンネルのみ表示するように設定しておく、リモコンでの表示切替時に子チャンネルのみの表示を防げます。

輝度、CDS感度の設定

- ⑨の「最大輝度」、「最小輝度」、「CDS感度設定」を設定します。
- ⑮の「適用」をクリックして確定します。
※ 通常は「最大輝度」105、「最小輝度」20、「CDS感度設定」160に設定すると良いです。
※ 輝度設定を大きくするほどバッテリーの消耗が早まります。

データの保存と参照

作成したデータを⑩の「保存」でPCへ保存します。保存されると①にファイル名が表示されます。
保存したファイルを⑩の「参照」で開き、修正や情報板への転送を行います。

チャンネルリスト

⑭の「チャンネルリスト」により、全てのチャンネルの表示内容、親子関係が一覧で確認できます。(印刷も可能です)

データ転送

- データ転送用USBケーブルをパソコンに接続し、ドライバーのインストールをします。(USBドライバーは、windows7以降のパソコンではほとんどが自動インストールされます。自動インストールされない場合は、付属の「設定ソフトCD」を使用し、インストールしてください。)
- ⑯のUSBポートを設定します。(データ転送用USBケーブルをPCに差し込んでからソフトを立ち上げると自動的にCOMポートが選択されます)
- ⑰で転送チャンネルの範囲を指定します。(チャンネル範囲が離れている場合は何回かに分けて何度転送しても良く、転送したチャンネルだけが書き換わります)
- ⑱の「送信」をクリックします。
※ 転送中は⑲のインジケータに転送状況が表示されます。情報板は表示が消灯し、完了すると転送した表示を開始します。
※ 表示範囲、輝度などの各チャンネルに共通の設定を変更する場合、1チャンネルのみの転送で変更可能です。
表示グループや点灯タイミングなどは変更した全てのチャンネルの転送が必要です。

その他

- ※ 切替表示の場合は、それぞれのチャンネルで設定した色で表示されます。
001～050chや001～100chを親として設定し、それ以降を子として設定すると使用しやすいです。付属の「表示データ編集フォーム」を使用してデータを作成してから設定すると、複雑な組合せも整理されて表示内容をプリントアウトするだけで一覧表も簡単に作成できます。

保証・アフターサービス

- 保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、販売店または販売元が無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - 1 保証書のご提示がない場合および保証書にお買上げ日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - 2 誤ったご使用、不注意、不当な修理、改造、天災地変等による故障または損傷
 - 3 ご使用中に生じる外観上の変化
- ご使用後は保証期間内外に関わらず、LEDの0.5%以内の欠損は保証対象外です。
- 修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替部品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。
- 保証期間経過後も原則として有料修理が可能です。販売元にご相談ください。
- ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書	
<p>お買上げ後1年間の保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。本書をご提示の上、販売店または販売元に修理をご依頼ください。 尚、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 本書は日本国内においてのみ有効です。 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。</p>	
機種名	どこでも情報板mini Color
お買上げ日	年 月 日
保証期間	お買上げ日より1年間
お客様	お名前
	ご住所
	T E L
販売店	

製品仕様

文字サイズ	1文字 320×320mm 2文字表示
使用LED	8色(橙色・赤色・黄色・緑色・水色・青色・紫色・白色)
ドット数	1文字 16×16dot
チャンネル数	最大 256チャンネル
表示範囲設定	設定ソフトにより任意の幅で設定可能
プリセット数	最大 5ch (リモコンで変更可能)
表示輝度	周囲の明るさによる16段階自動切替
切替制御	赤外線リモコンによる
内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7V 30Ah 2個直列
電池保護	短絡保護、過放電防止回路内蔵
電池容量計	赤・緑LED表示 および 10%刻み文字表示
充電時間	専用充電器により約8時間で充電可能
寸法・重量	縦380×横720×厚20mm(突起物除く) 約5kg
同梱品	本体 MODEL OD-1322C
	AC電源用充電器 MODEL ODC-0805P
	赤外線リモコン MLD-1000
	USBプラグ式データ転送ケーブル 3m
	設定ソフト Color LED Display 取扱説明書

設定ソフト動作環境

OS	WindowsXP 日本語版以上
CPU	PentiumⅢ-500MHz以上
メモリ	128MB以上を推奨
HDD空き容量	10MB以上を推奨

オプション

折りたたみ式スタンド	直角から30度程度の傾斜まで設定可能
ブラケット	20～60mmの厚みに対応
データメモリ転送器	H120×W75×T25mm
ブラダン収納ケース	約 縦500×横920×厚75mm 青色

販売元

i-tex 株式会社 アイテックス

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15
(株)市川精機 内

URL: <http://www.i-tex.co.jp>

企画・輸入元

株式会社 **市川精機**
ICHIKAWA SEIKI INC,

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15

URL: <http://www.ichikawa-seiki.co.jp>